

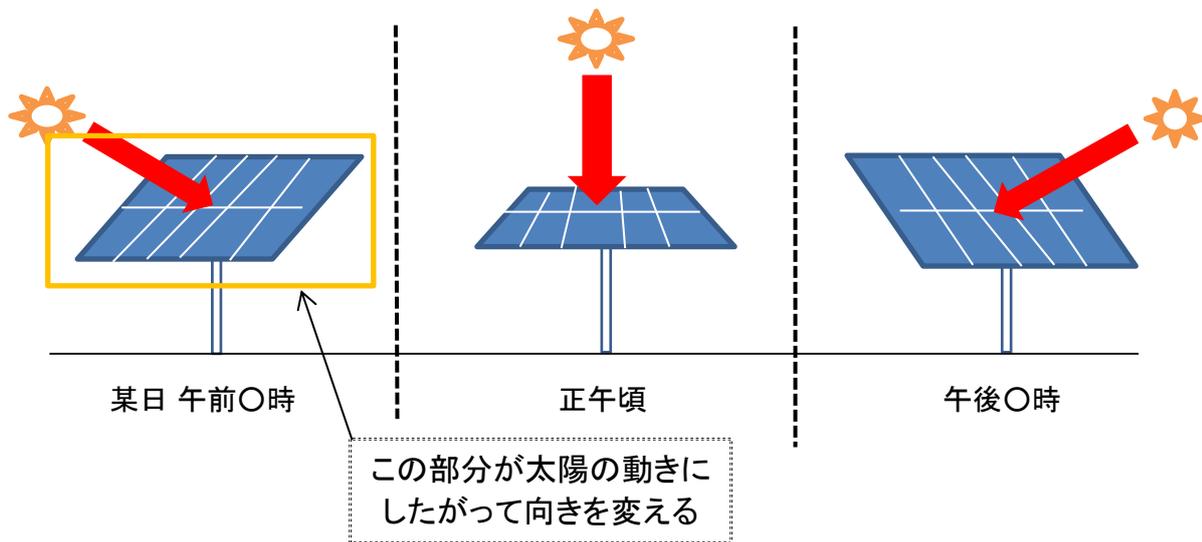
追尾型太陽光発電システム (トラッキングシステム)

とまとランドいわきに設置された太陽電池システムは、屋根の上などでよく見かける一般的な太陽光発電装置とは異なり、可動式の「太陽光トラッキングシステム」と呼ばれています。このトラッキングシステムは、支柱上に取付けられた太陽電池モジュールが、太陽の移動に合わせて自動的に向きを変えていくというものです。



・トラッキングシステムとは

トラッキングシステムは、設置地点の緯度と経度から、その地点での各時間帯の太陽の位置を算出し、太陽電池が太陽を自動で追尾する仕組みになっています。常に太陽の光を垂直に受けることにより太陽電池が非常に効率よく発電するため、固定式の太陽電池に比べて年間積算で約1.5倍の発電量となります（当社比）。



支柱の接地面積は固定式の約1/20に収まり、場所を取らずに効率よく発電ができるため、農業用地や斜面等での利用にも適しています。風速を常時計測し、強風時には水平になり、夜間の停止時には積雪を防ぐために垂直になります。これにより、安全性と長期信頼性を両立しています。

